

別表 5 (現行表)

別表 5 年齢区分種目別の参加可能年齢とランキングポイント

当該年基準日 (12月31日) 満年齢	種目							備考
	U12	U13	U14	U15	U16	U17	U18	
18歳	×	×	×	×	×	×	○	
17歳	×	×	×	×	×	○	○	
16歳	×	×	×	×	○	○	○	
15歳	×	×	×	○	○	○	○	
14歳	×	×	○	○	○	○	△	
13歳	×	○	○	○	○	△	△	
12歳	○	○	○	○	△	△	△	
11歳	○	○	○	△	△	△	△	
10歳	△4		×	×	×	×	×	カラーボール推奨
9歳	△3	×	×	×	×	×	×	
～8歳	×	×	×	×	×	×	×	

△ 出場可、ポイント無し
 ○ 出場可、ポイント付与
 △3, △4 出場可、3～4 はポイント付与大会数
 × 出場不可

別表 5 (改正案)

別表 5 年齢区分種目別の参加可能年齢とランキングポイント

当該年基準日 (12月31日) 満年齢	種目									備考
	U10	U11	U12	U13	U14	U15	U16	U17	U18	
18歳	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
17歳	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
16歳	×	×	×	×	×	×	○	○	○	
15歳	×	×	×	×	×	○	○	○	○	
14歳	×	×	×	×	○	○	○	○	△	
13歳	×	×	×	○	○	○	○	△	△	
12歳	×	×	○	○	○	○	△	△	△	
11歳	×	○	○	○	○	△	△	△	△	
10歳	○	○	○	○	×	×	×	×	×	カラーボール推奨
9歳	○	○	△3	×	×	×	×	×	×	
8歳	○	△3	×	×	×	×	×	×	×	
7歳	△3									

△ 出場可、ポイント無し
 ○ 出場可、ポイント付与
 △3, △4 出場可、3～4 はポイント付与大会数
 × 出場不可

※都府県ジュニア大会（地域ジュニア大会予選）と地域大会・全国大会は実年齢以上のどの年齢区分に出場した場合でもポイントは付与される。

※U10の種目はグリーンボールを使用する。

別表 6 追加 D 大会公認基準表（ドローサイズ及び試合方法）追加

別表 6 D 大会公認基準（ドローサイズ及び試合方法）

公認大会 (オープン)	ポイント表 (U18 point)	主催/承認	本戦 (ドローサイズ)	試合方法	予選 (ドローサイズ)	試合方法	公認視察	上限開催数	2026 年 募集
D1	G1(4000)	JTA 主催	32	best of 3 tie-break sets	32-64	best of 3 sets		各年齢区分年間 2 大会	
D2	G2(3000)	JTA 承認	32	best of 3 tie-break sets	32-64	2 tie-break sets final match tie- break 以上	JTA	各年齢区分年間 2 大会	
D3	G3(2000)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		JTA	各年齢区分年間 4 大会	○
D4	G4(1800)	地域協会主催	32	best of 3 tie-break sets	32-64	2 short sets final match tie- break 以上	地域協会	地域内各年齢区分年間 4 大会	
D5	G5(1600)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		地域協会	地域内各年齢区分年間 4 大会	
D6	G6(1400)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		地域協会	地域内各年齢区分年間 6 大会	
D7	G7(1300)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		地域協会	地域内各年齢区分年間 6 大会	
D8	G8(1200)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		地域協会	地域内各年齢区分年間 8 大会	○
D9	G9(1000)	協会/民間主催 地域承認	32	best of 3 tie-break sets	32-64	1 set 以上	地域協会	地域内各年齢区分年間 8 大会	
D10	G10(800)		32	best of 3 tie-break sets	32-64		地域協会	地域内各年齢区分年間 8 大会	
D11	G11(600)		32	best of 3 tie-break sets	-512		地域協会	地域内各年齢区分年間 8 大会	○
D12	G12(500)		32	best of 3 tie-break sets	-512		地域協会	同一都府県内、同一年齢区分 2 大会日程重複開催不可	○
D13	G13(400)		16	best of 3 tie-break sets (3 short set 可)	-512		地域協会	同一都府県内、同一年齢区分 2 大会日程重複開催不可	○
D14	G14(300)	協会/民間主催 都府県承認	8	best of 3 tie-break sets (3 short set 可)	-512		地域協会	同一都府県内、同一年齢区分 2 大会日程重複開催不可	○
D15	G15(200)		-512	1 set 以上			都府県	同一都府県内、同一年齢区分 2 大会日程重複開催不可	○
D16	G16(100)		-512	1 set 以上			都府県	制限無し	○
D17	G17(20)		-512	Free			都府県	制限無し	○

1. 大会の申請は、JTA公式トーナメント管理規程に定められた手続きによる。
2. 年間を通じて、上限数以下の大会開催を認める（2029年度、大会数の増加を踏まえて見直し予定）。
3. D4～D10大会は、A大会（JTA主催大会）と日程を重複しての開催することはできない。
4. D4～D10大会を、B大会（地域協会主催大会）と日程を重複して開催を希望する場合は、JTA・地域テニス協会と事前に協議すること。
5. D12～D14大会は、それぞれ都府県（ブロック）内で2大会以内の開催を原則とする。
6. D16、17大会については、開催数に制限は設けない。
7. D大会のクローズド大会（参加資格制限を設けて）としての開催は、各地域1大会、都府県2大会を上限とする。
なおその場合、オープンで開催するD大会より3段階大会グレードを下げるものとする。（例：D11→D14）
8. 試合方法は、8ゲームプロセットは不可とする。
9. 同一大会における各種目の本戦ドローサイズ及び試合方法は、原則同一でなければならない。
10. その他
各地域・都府県は、各年齢区分(U12, 14, 16, 18)に、クローズド・オープン大会合わせて年間5大会の開催を基準とする。
D17大会は、ラウンドロビンやコンソレーションの実施など、選手が複数回プレーできる試合形式を採用することが望ましい。
2026年度大会の申請は地域、都府県（ブロック）テニス協会主催大会に限る。2027年度以降、民間からの申請を受け付ける。
JTAは、地域間・年齢区分・グレード毎の開催数に偏りが見られないよう、各地域の開催数を把握し地域間の調整を図る。
（大会開催支援を行う等）全国的な登録者増加に向けた取り組みを行う。

以下参考内規：ルールブックには記載しない。検討継続

各年齢区分における開催数の基準

		:	1 st		2 nd	
全国	D3大会:		2大会	➡	4大会 ➡ 9大会	(東西2大会からスタート、2地域に1大会から、各地域1大会を目指す)
地域	D8大会:		1~2大会	➡	2~4大会	(地域内1大会からスタート、地域間のバランスは、登録者数を目安とする)
	D11大会:		4~8大会	➡	8~16大会	(地域内において、D8大会:D11大会=1:4の比率) (D11大会を各都府県に1大会からスタートし、D8及びD12~14との比率で増)
都府県	D11大会:		1大会	➡	2大会	(各都府県に1大会からスタートし、D8:D11:D14=1:4:12)
	D14大会:		3大会	➡	6大会	(D14大会3大会~スタートし、D14:D13:D12=1:1:1へUp Grade)
	D16大会:		4大会	➡	6大会	(D16大会4大会~スタートし、D16:D15=1:1へUp Grade)
	D17大会:	(普及大会、選手登録、ランキング、TP使用料等の兼ね合いからターゲットの絞り込みが必要)				

1stステージ：D3大会2、D8大会9~12、D11大会36~48、D14・16大会72~96、D17大会?? =119~158大会

※2026年度、地域都府県主催大会の現行及び申請が見込まれる大会がどのグレードに該当するかを事前に把握が必要。

※関東、大阪他の民間主催オープン大会をどのグレードにあてはめるのか事前の検討が必要。